

第2回 有田地域における大規模氾濫減災協議会

日 時：平成30年7月31日（火）13:30～14:30

場 所：有田振興局 3階 大会議室

【出席者】

田代副市長（望月有田市長代理）、小川総務広報課長（上山湯浅町長代理）、

西岡広川町長、坂頭副町長（中山有田川町長代理）

気象庁 和歌山地方気象台 山田台長

和歌山県 有田振興局 吉富地域振興部長、木村建設部長

国土交通省近畿地方整備局河川部 瀧澤地域河川課長（オブザーバー）

協議会開催にあたって

協議会の開催にあたって、木村建設部長が「本協議会で、浸水害から命を守る取組を充実、発展させるべく、河川管理者・市町等が取り組む事項について取りまとめました」と挨拶し、有田地域の減災に係る取組方針（案）について意見交換が行われました。



議 事 概 要

事務局より、有田地域の現状、課題及び実施する取組について取りまとめた「有田地域の減災に係る取組方針（案）」について説明。

協議会で承認が得られたので、「**有田地域の減災に係る取組方針**」が策定されました。

今後は、策定した取組方針に基づき、各機関が取り組みを進めていくこととしました。

<主な意見等>

- ・ 7月の西日本豪雨に際して、国でダムの情報伝達体制について検証が行われていると聞いている。検証結果がまとまれば、共有をお願いしたい。
- ・ 水害は避難していただくことが重要。確実に避難してもらおうための呼びかけ等について、本協議会で取り組んでいきたい。

